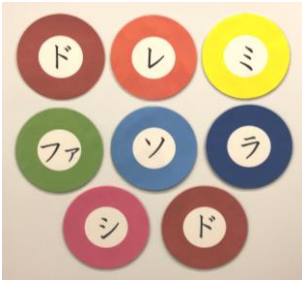


教材・教具

本校では、“一人一人が主人公”を合い言葉に、日々研究・研修を行っています。
個に応じた指導を実践するため、教員が手作りした教材・教具をどうぞご覧下さい。

教材名をクリックすると更に詳しい情報が見られます。

音楽

教材名	ねらい	写真
階名カード (片仮名)	・音階に親しみながら、「ドレミファソラシド」の階名を覚えることができる。 ・音を聴きながら階名カードを見て、聞こえる音と階名が結びつくようにする。	
階名カード (平仮名)	・音階に親しみながら、「どれみふぁそらしど」の階名を覚えることができる。 ・音を聴きながら階名カードを見て、聞こえる音と階名が結びつくようにする。 (片仮名表記の階名を読むことが難しく平仮名であれば読める児童生徒に使用する。)	

階名カード

【ねらい】

- ・音階に親しみながら，階名（ドレミファソラシド）を覚えられるようにする。
- ・ピアノの音を聴きながら階名カードを見て音の上がり下がりイメージできるようにする。

【特徴，作り方等】

＜特徴・作り方＞

①パソコンの描画ツールで階名ごとに色分けした円形を作成する。（直径12cm程度）

ド：赤，レ：橙色，ミ：黄，ファ：黄緑，ソ：青，ラ：水色，シ：桃色



表面



裏面

色画用紙を円形に切り，中央に階名を書いた白い紙を貼る方法でもよい。

②切り取った円形カード2枚を貼り合わせ，ラミネートして丸く切ってから裏面にマグネットシートを貼る。

＜使い方＞

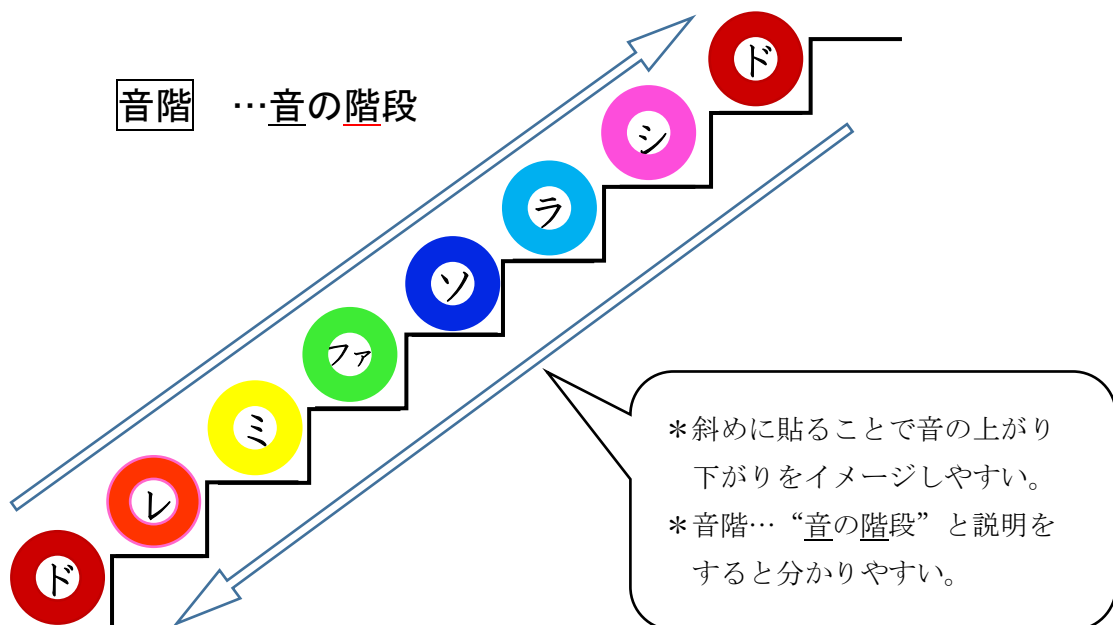
○階名カードを1枚ずつ提示しながら階段状の線の上に貼っていく。

○ピアノの音を聴きながら音階で発声練習をしたり，音を聴いて階名を指さしたりする。

〔応用〕

○順番をバラバラにしたカードを，児童生徒がドレミファソラシドの順番に貼る。

○階名が書いていない裏面を見せ，何の音か児童生徒が考えて階名を答える。



【制作者】 宇野 久美子